

日比津中学校だより

名古屋市立日比津中学校
第7号
R3.11.8

TEL 052-481-8335 FAX 052-461-3548 <http://www.hibitsu-j.nagoya-c.ed.jp/>

陽が落ちるのがすっかり早くなり、季節の移り変わりを感じます。気付けば今年もあと2カ月となりました。体育大会、稲武野外学習、修学旅行を終え、次は音楽会と、大きな行事が続きます。行事への取り組みを通して、周りの人のよさに目を向け、クラスや学年の成長を自分たちで実感できることを願います。また、新型コロナウイルス感染症に関わる情勢は少し落ち着いてはきましたが、気を緩めることなく、健康管理に努めましょう。

秋晴れの体育大会

10月14日(木)、秋晴れの空の下行われた体育大会。たくさんの保護者の方にご参観いただき、ありがとうございました。

中学校の体育大会は、係生徒たちの陰の努力で成り立っています。どの係生徒も、ひたむきに自分の仕事に取り組んでいました。また、競技に参加する生徒の名前がアナウンスされると、会場のあちらこちらから拍手が起こり、温かな雰囲気の中で大会を行うことができました。感染症対策のため、大きな声での声援はできませんでしたが、他の生徒の頑張る姿を熱心に見守り、拍手を送る姿はとても素晴らしかったと思います。

午後の長縄跳びは、保護者の方に参観していただいただけではありませんでしたが、どのクラスも練習の成果を発揮しようと一生懸命でした。3年生の優勝クラス4組の「113回」という記録には、「さすが3年生！」と目を見張りました。1・2年生の生徒たちが、「あんな先輩になりたいな」と憧れの気持ちを持ち、来年度につながる体育大会になったと感じます。

体育大会の写真

体育大会結果

総合優勝	1年4組 2年3組 3年4組
大縄優勝	1年4組 2年1組 3年4組
敢闘賞	7・8組



【生徒の感想より】
前に賞状を受け取りに行くという、すごく貴重な経験もできたし、すごく思い出に残る体育大会だった。

今年ならではの稲武【2年生】

10月20(水)、寒風の吹きすさぶ稲武の地で、大自然を満喫してきました。稲武に到着して、まず現地の所員さんに言われたのが「山の上の気温が6℃しかなくて、昼食をとるには寒すぎるので、先にご飯を食べましょう」という言葉。着いてすぐに炊き込みご飯を班ごとに食べました。その後、面の木園地までどンドン山を登っていきました。途中で脱落する人もなく、誰もが一生懸命歩みを進めていました。面の木園地でクラスごとに撮影した写真には、強風にあおられながらも笑顔で写る皆さんがいます。

そして、ハイキング実行委員さんが企画してくれたゲームやクイズを楽しみながら、班ごとに下山。前日の雨で少しぬかるんだ山道を踏みしめながら、稲武の山を満喫して帰ってきました。往復のバス車内では、バスレク実行委員さんの考えたクイズなどを楽しみました。また、翌週体育館で行った模擬キャンプファイヤーでは、本物の火こそありませんでしたが、実行委員さんたちのトーチやダンスなどを全力で楽しむ姿が見られました。例年とは違う稲武でしたが、仲間や先生に感謝をしながら、今年ならではの行事を楽しむ2年生の皆さんの姿が印象的でした。

稲武の写真

修学旅行・笑顔あふれる3日間【3年生】

10月26日(火)から28日(木)の3日間。待ちに待った修学旅行に行ってきました。

初日のナガシマスパーランドでは、「白鯨」などの人気アトラクションにも、休日に比べてほとんど待たずに乗ることができました。どの班も笑顔いっぱい楽しんでいました。

2日目は高山での体験学習と分散学習。一人一人、自分で色を決めたさるぼぼの前掛けに「合格」や「健康」など、思い思いの言葉を書き込んでいました。高山分散では、名物の飛騨牛やわらび餅などのグルメを楽しむ姿が見られました。

最終日の金沢市内分散学習。事前学習で調べた金沢の街の見どころを、班の仲間と協力して、計画に沿って回りました。兼六園やひがし茶屋街など、金沢の歴史や文化を感じるスポットを散策したり、おいしいものを食べたりと、満喫することができました。

夜は2泊とも素晴らしい宿に泊まり、クラスや学年の仲間との親交を深めました。3日間これ以上ない程の晴天に恵まれたことだけでなく、3年生の皆さんが、仲間のことを思いやり、時間を意識して行動できたことが何より素晴らしく、実りの多い修学旅行でした。

この日のためにリーダー会が中心となり、自分たちの力で修学旅行をよりよいものにしようと、たくさん時間をかけて準備をしてきました。バスレク実行委員や2日目の夜に行った学年レクに出演した「宴会隊」、いただきますやごちそうさまの前に一言話す「あいさつ隊」など、多くの有志生徒が主体となって修学旅行を盛り上げる姿は「さすが日比津中の最上級生」と思わせるものでした。こうして、二度の延期を経てやっと実現した修学旅行は、一生忘れられない最高の修学旅行になりました。

修学旅行の写真